

今週のニコニコBOX

川上伸夫ガバナー補佐(松戸西RC)

長島会長・高橋一彦幹事おめでとうございます。一緒に頑張りましょう。

伊師嗣迪会員

長島年度 第一回例会を欠席しました。遅ればせながらエールを送ります。鈴木・児山年度お疲れ様。様々改革がありました。私は又広報です。並木プログラム委員長、原稿をよろしくお願ひしす。



川上ガバナー補佐

お越し頂き有難う御座いました。

伊師会報・雑誌・広報委員長

委員長のお言葉で会報の作成がスムーズに進みそうです、有難



吉田会員

ニコニコ発表の読み上げの前と後の吉田先輩の一言がいつも面白くて楽しみです。



国際ロータリー代2790地区代12分区

松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1・真実かどうか
  - 2・みんなに公平か
  - 3・好意と友情を深めるか
  - 4・みんなのためになるかどうか

第1925回 例会 2012年 7月10日(火)

- |                |       |                                                  |
|----------------|-------|--------------------------------------------------|
| ■国際ロータリー会長     | 田中 作治 | ■例会日 - 毎週火曜日12:30より (第1例会18:30)                  |
| ■第2790地区ガバナー   | 得居 仁  | ■例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ボウル1F                      |
| ■第12分区ガバナー補佐   | 川上 伸夫 | ■事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内                          |
| ■松戸北ロータリークラブ会長 | 長島 正巳 | ■TEL/FAX- 047-344-5696 / 047-344-5696            |
| ■松戸北ロータリークラブ幹事 | 高橋 一彦 | ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |



**会長挨拶 長島正巳**

第2週目のご挨拶をさせていただきます。まずは先般触れた、RI会長田中作次氏の今年のスローガンに付いて、7月のメッセージでスローガン自体がどのような事柄、内容であるかが届いておりますので、ご紹介させていただきます。

「私の世代は、戦後に日本で育った最初の世代です。平和を重視するのは当然のことだと思います。自らの国の軍国主義の結末を経験した私たちの世代は、日本が平和を選ぶ大きな決断をした結果、目覚ましい経済発展を遂げていくのも目にしました。

この決断があつてこそ、日本は成長と繁栄を遂げることができたと思います。そのおかげで、子どもたちの世代が安全な環境で成長し、教育を受け、暮らしを向上させることができたのです。また、この決断によって他の国や文化に対する日本人の見方は根本的に変わりました。日本人は心を開き、より寛容になり、もっと深く世界を理解するようになりました。」

**個人のニーズより、社会のニーズ**

「さらに、平和を選択したことによって、私たちは前向きな目標に力を注ぐことができるようになりました。

個人のニーズより社会のニーズを重視するのは、日本の文化と切り離せない、伝統的な価値観です。2011年3月に起こった大地震と災害後、数週間、数か月間、私たちが生き延び、復興に努力できたのも、この価値感があつたからです。

これは、日本以外の国々にとっても、良い教訓であると思っております。他者のニーズが、自分自身のニーズよりも大切だと思ひ、社会全体のための共通の目標に向かって力を合わせるようになることができれば、すべてが変わるのです。世界との関わり方が変わります。何を優先するのが変わります。そして、平和の概念をどのように理解するのが変わります。

2012-13年度には、「平和」が私たちの焦点であり、目標です。皆さんには、「奉仕を通じて平和を」もたすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。」

**他者への尊重の気持ちは平和な暮らしをもたらす。**

何を優先するのが変わります。そして、平和の概念をどのように理解するのが変わります。

2012-13年度には、「平和」が私たちの焦点であり、目標です。皆さんには、「奉仕を通じて平和を」もたすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。」

**他者への尊重の気持ちは平和な暮らしをもたらす。**

「ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれません。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してさらにも心を開くことができます。他人を変えようとするのではなく、すべての人やものから学ぶことができると認識することです。

奉仕を通じて、私たちは、互いの違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見いだすことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちが、平和な暮らしをもたらすのだと思います。今年度、「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロータリーの目標である平和な世界に向けて邁進していただくよう、よろしく願い申し上げます。」とのメッセージが届きました。世界平和は奉仕によって成し遂げられる。ロータリーはその献身的な役割を担った大きな力だと思ひたいと私は考えます。私達松戸北クラブも互いに寛容な気持ちを持ち会員相互を理解し親睦を深め、お互いにロータリーの目標で有る世界平和の一助になれる様、努力してまいりましょう。

**幹事報告 高橋一彦**

幹事報告2点ほど申し上げます。

1. 2790地区ゴルフ大会のお知らせ  
各クラブのエントリー状況を優先との事です、詳細は事務局に案内を置かせて頂きます。
2. 第11回日韓親善会議参加の二次募集のお知らせ  
8月31日、9月1日  
グランドプリンスホテル新高輪・飛天の間  
ご希望の方は、事務局までご連絡お願い致します。

**理事会報告**

1. 今月の予定

原案通り承認

2. 通常例会について(アンケート調査実施等)

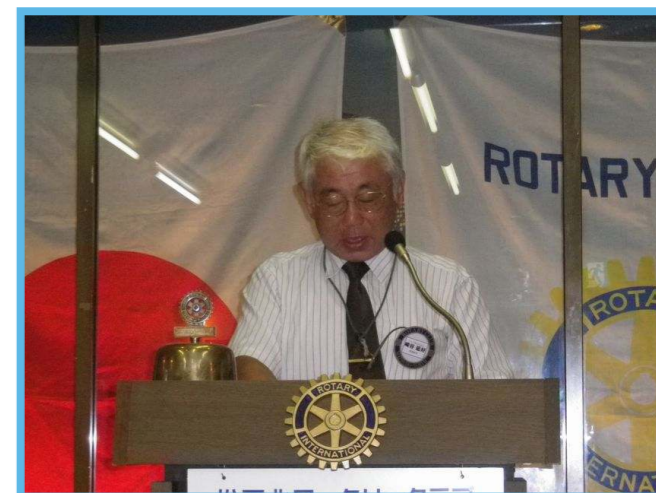
**委員会活動報告：クラブ奉仕委員会**

このたびクラブ奉仕委員長を仰せ付かりました崎谷です。皆様ご承知のように5大奉仕の一番目に掲げられる奉仕活動でクラブを円滑にまた活気ある場を提供する重要なポジションであるだけに、いささか重圧感を感じております。各関連委員長の皆さんに委員になって頂きますが、どれをとっても欠かすことのできない委員会ではございますが、特に親睦委員会との連携は重要で、一体感を持って活動しなければなりません。それは例会だけでは得られぬ会員相互の理解、信頼からロータリー活動の形を徐々に深めていく為の重要な場を提供してくれるからです。一見他愛もない会話の中にこそ、人への思いやり、愛情、社会に対し自分がどうあるべきかを教えさせてくれるエキスがふんだんに潜んでいると思っております。専門業種の個々がそれぞれの考えを持ち、それを練り、実行する。ロータリーのシステムは例会で学べますが会員個人を理解するには体温を感じる身近な距離が必要と思ひます。親睦を深める事が、ロータリーのみならず個人も理解し奉仕活動をより円滑にかつ意味深いものとなる基礎と考える次第でございます。よくロータリーを車に例える事があります。4大奉仕は4輪のタイヤそのものとか、会長幹事はハンドルであるとか、諸先輩の重要な体験からくる考えは会を暴走から防ぐブレーキだとか、各会員の熱い思いはガソリンだとか、挙げれば多くの言葉が出てまいります。

この例をお借りするなら私はクラブ奉仕はオイルだと思っております。さまざまな活動をする当クラブのエンジンが円滑に稼働するためのオイルに徹しようと思っております。

そして私のもつとうである行動力だけは今だに健在でございますので、大いに活用していただき、お役にたてればと思っております。この一年長島高橋一彦年度が有意義かつ円滑に運営されます様、皆様のご理解とご協力をお願いする次第でございます。

甚だ簡単ではございますがクラブ奉仕委員長就任のご挨拶とさせていただきます。



**崎谷クラブ奉仕委員長**